

## 企画総務グループ幹事会（2022年度 第1回）議題録

日 時：2022年6月28日（火）15:00～17:00

場 所：JGS 会館+電子会議（Zoom）

出席者：[JGS 会館]桑野，立石，青木(事務局)，金田（文責）

[ZOOM] 中島，河田，保科，榎本，小原

欠席：崔

### 1. 前回議事録の確認

・2021年度第4回企画総務グループ幹事会議事録（1/21）

【別紙－1】

・2021年度第4回運営委員会議事録（2/28）

【別紙－2】

→立石副幹事長より説明がなされた。

### 2. 最近のスケジュール

・第64回通常総会（本部）：2022年6月14日（火）14:00-16:45（オンライン）

・2022年度第1回運営委員会：2022年7月19日（火）10:00-12:00（オンライン）

・第57回地盤工学研究発表会（本部）：2022年7月20日（水）～22日（金）（ハイブリット）

・第19回地盤工学会関東支部発表会 GeoKanto2022：2022年11月24日（木）25日（金）  
（オンライン）

→立石副幹事長より説明がなされた。

### 3. 支部長特命事項対応他、運営管理上の報告・協議

(1) 2022年度企画総務グループ体制について

・退任：杉山 太宏 幹事長・海野 寿康 副幹事長  
加藤 謙吾 幹事

新任：桑野 玲子 幹事長・金田 一広 副幹事長  
保科 隆 幹事

・企画総務 G 趣意書

・年間スケジュール

・役割分担（ニュースレターNo.48・49 発行 etc.）

【別紙－3】

→立石副幹事長より説明がなされた。

この企画総務 G の趣意書の確認がなされた。

役割分担に関して、関東支部ニュースレターの担当は48号は崔幹事、49号は河田幹事で、巻頭言は48号は桑野幹事長、49号は峯岸副委員長にお願いすることとなった。

(2) 2022年度支部役員体制について

【別紙－4】

→立石副幹事長より説明がなされた。

運営委員会の前にこの幹事会を行い、年4回（6月、9月、11月1月）を予定していることの説明があった。以降の日程調整は伝助などで行うこととする。

(3) 2022年度関東支部総会議事録

【別紙－5】

→立石副幹事長より説明がなされた。

(4) 「若手技術者を対象とした意見交換セミナー」

【別紙－6】

→立石副幹事長より説明がなされた。

9/29（木）～9/30（金）午後の開催予定とし、会場は桑野幹事長に手配していただき、東大駒場キャンパスの会議室とする。

夜の懇親会はないが、2日目の昼食会は開催できるか支部長に確認している。

9月の開催を目標としているため、7月中旬をめどに関東支部の会告に掲載する方向で準備する。

(5) 関東大震災100周年（2023年9月）について

【別紙－7】

→立石副幹事長より説明がなされた。

研究委員会 G から今年は新規の研究委員会がないので何らかのWGを作れる可能性がある。

若井先生のご提案で土木学会との共催の可能性を模索している。若井先生とコンタクトをとってどのよ

に進めていくか今後確認する。後日、事務局から若井先生に確認したところ、土木学会の動きはなく、斜面災害であれば日本地すべり学会関東支部の協力は若井先生にお願いできるとの事。関東支部単独で進めるか、研究委員会にするか、行事にするかについても検討する。

(6) NHK ブラタモリ 報告書と講演会・見学会開催について 【別紙－ 8】

→立石副幹事長より説明がなされた。

千葉県 G か神奈川県 G に見学会として企画できるか提案する。

正垣先生にクルーズ船に乗っていただいて解説してもらうのもよいのでは。

このように企画を提案していただくのは大変ありがたいので、是非進めていただきたい。

(7) 2022 年度地盤工学会関東支部賞の募集について 【別紙－ 9】

→立石副幹事長より説明がなされた。

(8) 【月刊誌「基礎工」】GeoKanto 写真掲載に関するご確認のお願い 【別紙－10】

→立石副幹事長より説明がなされた。

(9) 「地盤工学のあり方ー応用地質学と地盤工学の協働を考えるー研究会」報告および  
提言（案）URL リンク貼付けについて 【別紙－11】

→立石副幹事長より説明がなされた。

(10) 「地盤工学会誌」2022 年度読者モニター推薦のお願い 【別紙－12】

→立石副幹事長より説明がなされた。

(11) 「地盤工学会誌」支部編集委員について 【別紙－13】

→立石副幹事長より説明がなされた。河田様をお願いすることになった。

(12) 第 57 回地盤工学研究発表会期間中の Zoom アカウント利用不可の件 【別紙－14】

→立石副幹事長より説明がなされた。

(13) 2022 年度本部支部連絡協議会開催のご案内及び資料確認のお願い 【別紙－15】

→立石副幹事長より説明がなされた。現地での出席は桑野幹事長、ZOOM での出席は峯岸先生の予定。

(14) メール審議：2/14 共催依頼 2/28 開催 茨城大学・茨城県地域気候変動適応センター・（一社）  
地域国土強靱化研究所「CN オープンセミナー」

4/5 共催依頼 5/18・5/25 開催（一社）地域国土強靱化研究所（一財）土木研究  
センター 第 2 回技術講座「最近の防災・減災技術」

→立石副幹事長より説明がなされた。共催されることになった。

(15) 2022 年度予算執行状況について（5 月末現在） 【別紙－16】

→立石副幹事長より説明がなされた。

今年度から支部交付金がなくなるため、赤字決算について青木様から説明があった。

#### 4. 開催結果、進捗状況の報告

(1) 2/28 共催行事：茨城大学 CN オープンセミナー特別企画シンポジウム「気候変動対応を通じた地域の活性化【オンサイトとオンライン・開催済】

(2) 4/23 特別講演会「土の締固め-古い課題の新たな展開-」参加者：233 名【ZOOM ウェビナー・開催済】

(3) 5/18・5/25 共催行事：第 2 回技術者講座「最近の防災・減災技術」（一財）土木研究センター・  
（一社）地域国土強靱化研究所【オンサイトとオンライン・開催済】

(4) 6/30 「既存杭の撤去・埋戻し方法とその影響を受ける新設杭の設計・施工」新設杭に干渉する既存杭の撤去に関する研究委員会報告会

(5) 7/6 ～ 昭和・平成を駆け抜けたベテランが令和に語り継ぐ～第 3 回「ジオテク語りべ会」

(6) 9/27 後援行事：「インフラ分野における DX-変革に向けて-」講演会（一財）災害科学研究所

(7) 12/8・12/9 「土の締固め管理の合理化に関するシンポジウム」

→立石副幹事長より説明がなされた。

#### 5. その他

(1) 退会届 なし

(2) 新入会 なし

(3) 次回打合せ：2022 年 月 日（ ）（前年度は 9 月 13 日の開催）

→ 審議事項と報告事項に分けて整理してほしい。